

環境レポート2020

2. オフィス活動における取り組み

池袋地域冷暖房は、オフィス活動における環境対策として、事務所の節電、PPC用紙の削減、グリーン購入、ごみの分別収集・廃棄などに取り組んでいます。

■事務所の節電

電力使用量については、2019年度中に事務所を移転しており、従前と同じ条件での計測ができなくなったため、一旦数値管理対象から外しています。

■PPC用紙の削減

・裏紙利用の促進 ・電子媒体へのシフト ・複写機の機能活用等を進めてきました。

また、新型コロナウイルス感染症対策のための在宅勤務や会議方法の見直しをしたことにより、PPC用紙の使用量は62,750枚と、2019年度比10.7%削減することができました。

■グリーン購入

グリーン購入作業基準に従い、前年度までにグリーン商品への切り替えが可能な商品については全て切り替えを行いました。2020年度は新たにグリーン商品2品目を導入しました。

■ゴミの分別収集・廃棄

サンシャインシティ全体のゴミ処理フローに合わせ、7種類（可燃物・不燃物・ビン缶・ペットボトル・生ゴミ茶殻・リサイクルペーパー・再生品）に分別して廃棄しました。

A. PPC用紙の使用量

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
PPC用紙使用量 (枚)	72,000	61,500	70,250	62,750
	100%	85.4%	97.6%	87.2%



3. まとめ～2021年度の取り組み

2020年度は、熱供給事業においては、熱製造プラントにおけるエネルギー管理、省エネルギーに関する取組を継続して実施してきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により販売熱量が減少し、システム全体の運用効率が低下したため、CO₂排出量は基準排出量及び排出可能上限量に対し削減させることができたものの、総合エネルギー効率（COP）は前年度を下回る結果となりました。

オフィス活動においては、PPC用紙の使用に関する削減の取組により、目標を達成することができ、またその他の環境への取組についてもルールに基づき適切に運用してきました。

2021年度は、熱供給事業においては、低負荷時の安定供給と効率向上を目指した低負荷対応ボイラーの設置など、これまでの取組に新たな取組も加え、更なる効率改善を目指します。

またオフィス活動においても、引き続き適切な管理と取組に努めます。

当社は、今後も熱の安定安全供給という使命を果たしつつ、社員一人ひとりが地球環境保全への高い関心を持ち、全社一丸となって環境負荷低減に努めてまいります。

